

森林×SDGsで拓く 「森林イノベーション」シンポジウム

～協働・統合的实施で拓く、SDGs時代の地方創生・新産業創出～

近年、地球規模での持続可能な社会づくりに向けて、企業・行政等による「持続可能な開発目標（SDGs）」への取り組みは拡がり、イノベーションや地方創生に向けた官民の取り組みも裾野が拡がりつつあります。農山村地域が有する豊かな森林資源を活かした、教育・健康・観光等の分野横断的な取組は、イノベーションを通じた新たな地方創生・新産業創出の可能性が秘められていると考えられ、本年2月には森林空間を活用した「森林サービス産業」の創出を提言しました。

また、森林が有する多面的機能を最大限活かして、産官学民それぞれのセクター間や、得意分野の異なる主体間のコレクティブ協働（集合的協働）も注目されています。このような新たな潮流を踏まえ、SDGs時代の森林空間を活用したイノベーションのあり方を議論するため、本シンポジウムを開催します。

日時：2019年7月31日（水）13：30～16：30

場所：砂防会館別館1階 淀・木曽

内容（タイトルはいずれも仮）

1. 挨拶

2. 基調報告（柴田 晋吾氏（上智大学教授））

「諸外国に拡がる、SDGs時代に多様な価値を育む森づくり
～協働で拓く、生態系サービスを引き出す森林産業～」

3. 概要報告

(1) 「教育・健康・観光分野との協働で拓く「森林サービス産業」の提案」（林野庁）

(2) 「“持続可能な地域づくり”に貢献する、SDGs時代の森林産業

～森林空間利用・六次産業創出で拓く林業の成長産業化～」

（小森 胤樹氏（郡上市地域林政アドバイザー・森林総合監理士、郡上沼田・郡上割り箸代表取締役））

(3) 「豊かな仕事と暮らしを育む、SDGs時代の森林づくり活動

～教育・健康・暮らしに役立つ知恵・技術を育む「Green Career」～」

（朝廣 和夫氏（九州大学芸術工学研究院 准教授））

4. パネルディスカッション

「新産業創出・地方創生等に寄与する、コレクティブ協働によるSDGs時代の
「森林イノベーション」」

〔コーディネーター〕 宮林 茂幸（東京農業大学教授、美しい森林づくり全国推進会議事務局長）

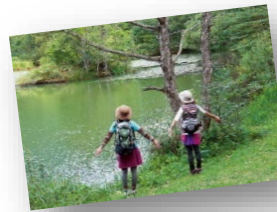
〔コメンテーター〕 出井 伸之（美しい森林づくり全国推進会議 代表）

●総合司会 藤本 麗華（2019ミス日本みどりの女神）

内容詳細、申込書は裏面へ→

〔主催〕 美しい森林づくり全国推進会議、林業復活・地域創生を推進する国民会議

〔共催〕（公社）国土緑化推進機構、（一社）日本プロジェクト産業協議会/JAPIC、経団連自然保護協議会、（申請中）（NPO）活木活木森ネットワーク



《開催概要》

【後援(申請中)】

林野庁、全国森林組合連合会、(一社)全国木材組合連合会、(一社)企業と生物多様性イニシアティブ、(一社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、木材利用システム研究会

【会場】「砂防会館別館1階 淀・木曾 (東京都千代田区平河町2-7-4)

【交通】地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口 徒歩1分

【参加対象】企業関係者、NPO関係者、行政・団体関係者、研究者・学生等

【参加費】無料

【定員】約300名(定員になり次第、申込を締め切りますので、お早めにお申込下さい。)

《申込方法》

以下の①～③により、美しい森林づくり全国推進会議事務局までお申込み下さい。

①WEB申込フォーム(推奨)

「フォレスト・サポーターズ」サイトの「TOPICS」欄に記載している、本シンポジウムの特設ページの「申込フォーム」からお申込み下さい。 URL:<https://mori-zukuri.jp/sdgs-sympo20190612>

②E-mail

以下の「必要事項」を申込先(E-mail:entry@green.or.jp)までお送り下さい。

《必要事項》1.氏名(ふりがな)、2.所属、3.役職名、4.連絡先(E-mail・電話)

《タイトル》「森林×SDGsで拓く「森林イノベーション」シンポジウム」とご記入下さい。

③FAX(申込用紙)

下記の様式に必要事項をご記入頂き、申込先(FAX:03-3264-3974)までお申込み下さい。

『森林×SDGsで拓く「森林イノベーション」シンポジウム』参加申込書

ふりがな			
氏名			
所属		役職名	
E-mail		電話	

【お問い合わせ先】

美しい森林づくり全国推進会議 事務局(担当:富永、木俣、矢島)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5階

TEL:03-3262-8437 FAX:03-3264-3974 E-mail:entry@green.or.jp